

平成31年度 学校経営ビジョン

- 1 教育目標：21世紀をたくましく生き抜く力の育成
～3年間の取組の継承と創造～
- 2 教育方針：統合3年間で築いてきた伝統部分を大切にしながら、これからの社会に必要な力を育むための学校づくりをめざす。
- 3 めざす児童像：知識・技能を活用し、課題への追求意識を持ち、学び合い高め合いながら解決する子
(鹿島小がめざす学力が身に付いた子)



1. 授業スタイルについて

①：課題の可視化・共有化・・・ゴールの姿を課題の提示と共に示す（単元レベル・本時レベル）

- ・国語科：単元ゴール（言語活動）を子どもと共有する。



単元ゴールに向けた学習計画に沿って、本時の課題を確認・共有する。

※国語：3色マーカーペン・
全文シートを活用
算数：キーワード等
サイドラインチェック

- ・算数科：単元ゴールを子どもと共有する。

（どんな問題が解けるようになることを目指すのか）



本時の課題・・・前時との違いなどから、子どもと課題をつくる。

②対話のある学び合い：ペア・グループ・全体【対話的で深い学びのための工夫】

- ・発問の工夫
 - ◻ 様々な意見が出るような
 - ◻ 思考を深める切り返し
 - ◻ いろいろな方法で
 - ◻ 様々な視点で考えられる
- ・考えの見える話し合い・・・まなボードやタブレット、全文シート、ワークシートを活用する。(シンキングツールやICTなどを活用して対話する)
- ・コミュニケーションスキルを高める
 - ・・・土台：コミュニケーションスキルトレーニングを確実に実施

③自覚を深めるための書く活動

- ・国語科：適用問題 一人一人並行読書で選んだ本で適用する。
単元を貫く言語活動で適用する。

本時のまとめ・・・キーワードや文字数など条件をつけてまとめる。

※単元末に活用問題 つけたい力を意識して 調査問題などをもとにした活用問題を解く。

単元計画に明記する

- ・算数科：適用問題 技能 理解
活用問題 数学的思考 理解

※単元末に活用問題 つけたい力を意識して 調査問題などをもとにした活用問題を解く。

単元計画に明記する

2 授業の流れ

	国語 算数 (どの教科でも)
つかむ 見通す	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;">①課題の可視化・共有化</div> <p>(単元ゴールの可視化・共有化)</p> <p>◆〈課題〉をつかむ。</p>
考える	◇自分の考えを持つ。
深める	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;">②対話のある学び合い</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>多面的・多角的な見方・考え方ができるような発問により、考えを深め、ねらい達成につなげる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>〈ペア・グループ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通点や相違点を考えながら聞く・話す ・質問しながら聞く・話す <p>〈全体交流〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再構築された考えを伝え合う ・相違点や共通点をもとに、他者からの学びや自分の変容を伝え合う ・自分の考えを深める </div>
学びを定着させる	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;">③自覚を深めるための書く活動</div> <p>☆適用問題・活用問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学びを活用する。 ・条件に合わせてまとめを書く。 ・言語活動